



# 7月1日 子育て支援

## ◎遊びのひろば

町福祉保健課の事業として行ってきた「遊びのひろば」を子育て支援センターの事業として引き続き行います。

- ・ひよこひろば (0歳児)  
第1・3木曜日 10時～11時30分  
14時～15時30分
- ・うさぎひろば (1歳児)  
月2回 10時～11時30分
- ・こぐまひろば (2歳児以上)  
月2回 10時～11時30分
- ・ひだまりひろば (0歳児から就学前)  
月1回水曜日 10時～11時30分

◎ミニ講座  
毎月1回親子で楽しんだり、子育てのヒントとなるミニ講座や講演会を開設します。7月は、30日(金)10時から「ごませんべい」作りを行います。

◎子育てサークル支援  
町内の子育てサークルに施設を提供し、支援していきます。サークルは、「フントンくらぶ」「OHANA」「おむすびの会」の3サークルです。

◎一時預かり  
子育てサポート「メロンキッズ」を中心に短時間の「一時預かり」を実施します。預ける3日前までにご連絡ください。預かり料は、1人1時間500円です。集団託児もできますので、料金などはお問い合わせください。

◎子育て支援情報の発信  
支援センターの内容だけではなく、子育てのヒントや遊びの情報を提供するため、毎月1回「子育て支援センターだより」を発行します。対象者に郵送するほか、役場、幼稚園・保育園、公民館、図書館に置きます。

# センター開所



愛称 「ひだまり」

## 親子が楽しくなる 各種事業を実施

訓子府町子育て支援センター(愛称「ひだまり」)が7月1日開所しました。就学前(主に未就園)の子どもと家庭に関する総合的な相談・支援の拠点となる施設です。施設の自由開放や子育て相談日を設けるなど、悩みや不安を抱える親子を支援していきます。

少子化が進行する中で、子どもを産み育てることの悩みや不安を軽減し、安心して子どもを産み育てる環境を整えることはまちづくりの柱となっています。

その拠点施設が子育て支援センターです。今年3月末でくねっく保育園と統合したあさひ保育園の施設を改修、整備しました。

### スタッフ

常勤の職員が2人、保健師1人、代替の支援員2人、事務長1人の体制となっています。

■問合せ 子育て支援センター (☎ 47-3039)

### 事業内容

開設は、月曜日から金曜日の8時30分から16時30分までですが、曜日や時間帯を設定し、次の事業を行います。

#### ◎自由(施設)開放

乳幼児から就学前までの子どもとその親に施設を開放し、自由に遊んでもらいます。

- ・月曜日 8時30分～11時30分  
13時30分～16時30分
- ・火曜日 8時30分～10時  
13時30分～16時30分
- ・水・金曜日 8時30分～10時  
(11時30分まで開設する日や、午後を開放する日もあります)

#### ◎子育て相談サロン

子育ての悩みや発達などの相談を受けます。電話での相談は常時受け付けています。

- ・受け付け 月曜日から金曜日 9時～16時30分まで
  - ・相談日 毎月2回水曜日 14時～16時30分
- (詳しくは子育て支援センターにお問い合わせください)



# 軽減する拠点施設

## 親子が「ほっと」する施設に

―石岡センター長に聞きました―

子育て支援センターのセンター長には、今年3月末まで函館市の「つくしの子」保育園長だった石岡晶子さんが就きました。運営などについて聞きました。



―子育て支援センターとはどのようなところですか。石岡 0歳から就学前までのお子さんと父母の方が思いきり楽しく遊ぶお手伝いをする場です。子育ての悩みや不安を少しでも和らげてもらえればうれしいです。―

―愛称が「ひだまり」ということですが、どのような意味をもっていますか。石岡 大人も子どもも、ほっと一息つく、温かい雰囲気の中で過ごしたいとネーミングしました。―

―曜日によってさまざまな活動が行われるようですが。石岡 就学前のお子さんを自由に遊ばせたり、いろいろな遊びを親子に提供したり、子育て相談を受けたり子育てを応援します。―

―センター長がめざすべき子育て支援センターとは、どのような形ですか。石岡 親も子どもも気軽に遊びに来ることができるところが第一です。広い施設を利用し、木製遊具や土など自然環境の中で子どもが伸び伸びと育つ、父母は楽しく子育てができる、そんな施設にしていきたいと考えています。―

# 子育ての悩みや不安を